



18

学校関係

滋賀県立水口東高校

MSGC



防災かるたで多文化共生

～「やさしい日本語」で豊かな地域形成へ～
滋賀県立水口東高校 MSGC

防災かるた

防災かるた：やさしい日本語を用いたかるた
始まり：阪神淡路大震災で言語の壁による外国人の避難の遅れ
⇒防災かるたを作ろう！！
(先輩から受け継ぎました)



やさしい日本語とは…

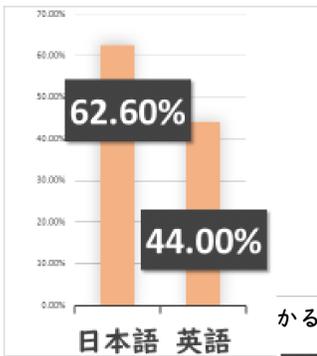
誰でも**分かりやすい日本語**

- ・徒歩 → 歩く
- ・立ち入り禁止 → 行けません
- ・警戒 → 気を付ける



やさしい日本語を用いて
かるたを作った理由

- ・外国の方も理解しやすい (グラフ①「母国語以外でわかる言語」から)
- ・地域交流のきっかけ作り
- ・多世代が楽しく学べる
- ・防災知識のストック



最低限の日本語習得

定住外国人

グローバルな地域社会

受け入れ側の日本人

やさしい日本語に

検証

検証

目的：防災かるたの使用法や改善点を調べる
方法：まる一む（地域の公共施設）にて防災かるた大会を実施

外国の方6人

日本の方16人

プログラム



結果



もっと日本語を勉強したい

外国の方

かるたに夢中になり、
内容が頭にはいりにくい



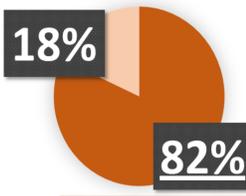
日本の方

あいうえお順の振り返りは
わかりにくい

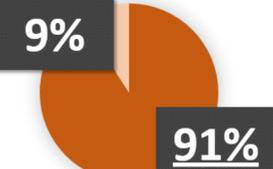


日本の方

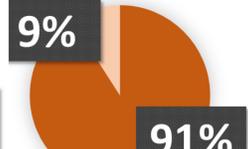
かるたの内容は理解できたか



かるたの絵はわかりやすいか



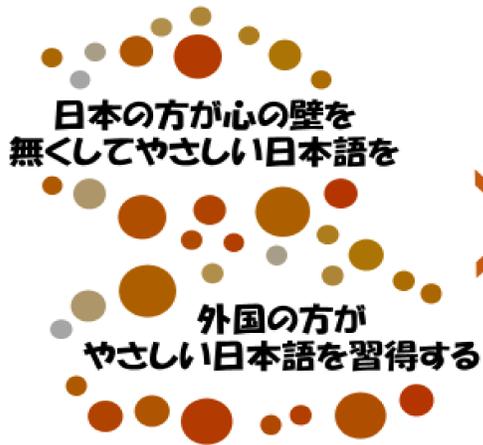
防災の知識を身に付けられたか



今後

防災かるたの改善

- 随時かるたの内容説明
→防災知識の理解、災害時の行動を確認
- 防災かるたを災害ごとにグループ分けする
→状況に適した行動の流れをインプット
→「いざ」というときに行動できる
- 誰もがわかりやすいイラストと読み札の改善
→多方向からの視点を踏まえて
- 日本の方も外国の方も話しやすい場を



共生社会

参考文献

- ・やさしい日本語-多文化共生社会へ(岩波新書)
著 庵野雄, 2016
- ・自治体ひろく日本の移民政策
人口減少時代の多文化共生への挑戦(朝日書店)
著 毛受敬浩, 2016
- ・新聞紙スリッパの作り方-緊急時にも役立つ手作りスリッパ

